

うけられてありまして、海軍軍樂隊が雇はれまして、民衆音樂會として無料で音樂會が催されます。向ふでは、音樂家が至るところで、自分の藝術を公衆に發表する機會が多うございます。たとへば、ホテルに招かれて音樂を演奏する等といふのは、一流の音樂家にはよくあることで、日本等で云ひますと、大層下品なやうなことに思はれてゐますが、あちらで

は決してさうでなく、待遇も實に敬意を以て行はれてゐるのです。私共の學校の教授で、音樂史等に熱心な筆をこめて居られました故エルソン氏のやうな方は、音樂會のある毎に、一生懸命奔走して居られました。日本にもどうかもう少し音樂會が流行すればよいと、音樂のシーズンを前にひかへて希望して居ります。

## 「子供のお家」の創立に就いて

察母 門 田 ツ ヤ

勞働者階級のお子さん達のお世話をする託兒所は、近來各所に設立されました事は非常に喜ばしい事でございますが、中流以上の家庭の人々でも、社會生活の向上に伴ひまして、やはり託兒所の必要があるやうに思はれるのでございます。私がかねてからの希望をやつと實現する折がまゐりまして、「子供のお家」といふ名の下に、お母さん方に代つてお子様のお世話を致したいと存じて居ります。

さて私がかうしてお子様に親しみたいと思ひます

のも、私自身の身の上から切にさう感じて参りましたのでございます。明治四十一年に目白の日本女子大學を卒業後、間もなく當時臺灣に勤務中の主人に嫁しまして、二人の子供の母となつて暮して居ります中、不幸にも大正三年四月十二日、主人は亡くなつてしまひました。この時長男は四つ、下の女の子は二つでありまして、これが何事もわきまへぬ小さい子供達の不幸な生活の第一歩でございました。か弱い女の細腕に二人のものをまかせられた私は、一時茫

然として自失するばかりでございましたが、いつまでもさうして居られませんが、大正五年九月から森村男爵の經營されてゐる南高輪幼稚園の保母となり、家に残して來た二人のわが子を案じながらも、皆様の御同情のもとに、小さいお子さん達と遊んで暮して居りました。ところが又不幸に不幸が重なつて、大正六年十月二十五日、小さい女の子が電車に傷つて、可愛いさうな最後を遂げてしまひましたので、夫の遺兒も今は唯一人の長男だけになつてしまひました。かうして五年の年月を保母として送り、男の子はおかげさまで唯今尋常四年まで進みました。

私の楽しい家庭生活が主人の死と共に滅びてしまひましたから、過去八年間の思ひ出は悲しい経験ではありましたが、一方に於て有益な経験でございました。たとひ日常の衣食にさして不自由しない方々でも、私どものやうに早く御主人にお別れになつて女の手一人でお子様を育てゝられる方もおありでせうし、またこの反對にお母様が亡くなつて父様の手一つで御不自由して居られる方もありませうし、また御両親そろつて居られましても餘儀ない事情の爲にお二人そろつてお子さまのお世話の出來ない方

も居られませう、又相當社會の上に名ある御家庭でも親の愛に浴することの出來ないお子様もいらつしやいませう、かう云ふ方々はまさかに孤兒院、託兒所へ送つて、勞働者階級の人々と一緒に子供を育て欲しくない、等とお思ひになつて居られるかも知れません。さう云ふ方々の爲に、私どもの「子供のお家」では、極く家庭的にお世話を申し、御教育を申さうと思ふのでございます。

「子供のお家」には、別にむづかしい規則もありませんが、大體こんな風にしたいと存じて居ります。年齢はお友達が欲しくなる頃の四歳から小學校卒業までのお子様と致します。子供のお家を寮と園とに別ちまして、寮とはこちらに寢どまりなさる場合をさすので、園とは終日或は半日晝間だけのお通ひの方を指すのであります。先づ唯今のところでは、寮生十人、園生十人位の豫定として居りまして、入寮料は五圓、入園料は三圓として、こちらへお這入りの折に許可料として頂くことにして、他に保育料としては半日の方は二圓五十錢、終日は五圓、おやつやお辨當代は別に申受けることに致します。寮生費としては、保育料と寮費食費合せて三十圓内外とい

たします。寮生は東京在住のなるべく近親の方が保證人について頂く事にして居ります。保育に就いては、私もいろいろと心をいためて居りますが、よく幼稚園のお子さん方に見るやうに、なんとなく自分のお家とは異つたところへ行くといふやうな感じを起させないやうに、をばさんのところへ遊びに行く、といふ位のつもりで、お子さん達が喜んで来られるやうにしたい積りで居ります。お話を上げてたり、野遊びをしたり、草花いちりや、お唱歌手工等は幼稚園年齢のお子様方に、又小學校へ通はれるお子さん達には、豫習復習と、特に個性の發達に力を入れるつもりでございます。

寮醫には毎週一回來診を乞ひまして、殊にお子様方の健康に意を用ひるつもりでございます。入寮志願の方には、家族關係等を明瞭に書いて頂く他に、お子様の健康状態をくわしく伺ふ事にして居ります。養育経過といふ題の許で、「歩き初」「第一の齒」「言葉初」「乳は母乳か牛乳か」等といふ事や、持病の有無時期といふ題の下には、恐怖病、腫脹腺、眼病、ハシカ、猖紅熱、デフテリア、百日咳、遺尿等の病氣を尋ねますし、精神状態の方では、用事や命

令につけて應じ得るか否かで反應状態を見、人を見てよろこぶか否かで社交性を見、快活、温順、ハキハキ、ワガママ、グズグズなどを伺ひまして氣質を大方知るやうにして居ります。嗜好として遊びが好きか學問が好きか、食物の中では、魚肉、肉類野菜の中でどれが好きか、其他視力、聴力、吃り、怪我、習癖、種痘等の事を伺ふつもりで居ります。大層くどい様でございますが、色々参考になりたいと存じて居ります。

何しろ至らぬ私の事でございますが、助手をして下さります方と御一緒に、専心この事業にあたる決心で居ります。子供のお家の所在地は、下目黒九六四番地で、目黒競馬場の附近で、至つて廣く自然に富んで居ります上、乗合自動車經營の方が、大層私共の事業に同情を有して下さつて、市内電車終點から朝夕定刻に自動車を出して、こゝに通ふお子さん達を運んで下さるといふ事になつて居ります。たゞ今私の心にあるものは、五年の長い間朝夕手なづけた可愛らしい森村幼稚園のお子さん方に別れる事があります。しかし希望を以て、涼しい秋を迎へると共に、自分の路に進んでゆくつもりで居ります。